

時代は自家消費。

環境貢献が企業の評価に繋がるいま。
「自家消費型太陽光発電システム」導入を提案・サポートいたします。



※屋根置き型太陽光発電設備のイメージです

約30年の実績を誇るプロの技術で御社のカーボンニュートラル対策を実現します。

ナリッペ

1 企業価値の向上

太陽光発電導入による環境配慮が企業価値の向上に繋がります。

●企業投資の新しい判断基準に

ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、統治(Governance)の三つを指します。近年、世界中で環境問題を取り沙汰されていることを踏まえ、企業投資への判断基準が変化しています。売上をはじめとする数値として表れる情報に加えて、このESGへ取り組む姿勢が新たな評価材料として重視されているのです。

E 環境 Environment

再生可能エネルギーの利用
環境汚染への対応
水資源の有効活用
生物多様性の保全

S 社会 Social

サプライチェーンのリスク管理
適切な労働環境の実現
地域社会への貢献
女性活躍の推進

G 統治 Governance

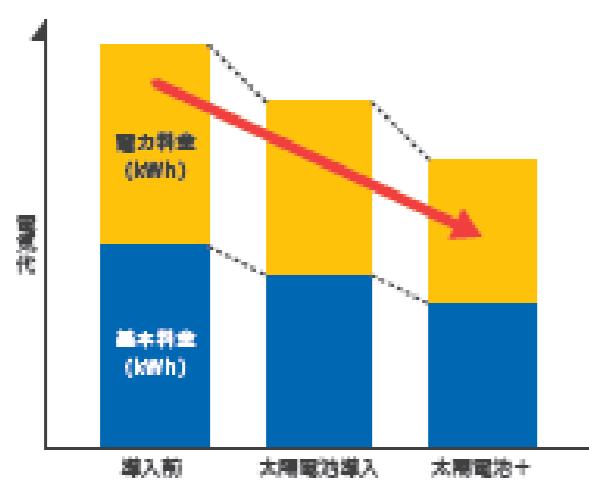
積極的な情報開示
株主権利の確保
取引の透明性
汚職防止

ナリッペ

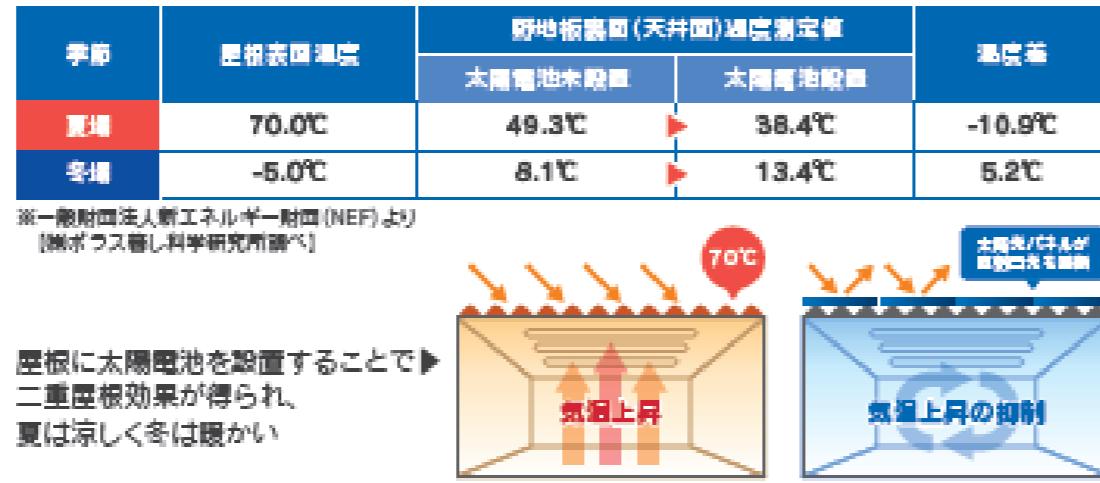
2 エネルギーコストカット

電気料金の削減や太陽電池モジュールによる遮熱効果も期待できます。

●電気料金の削減



●遮熱効果で空調費も削減



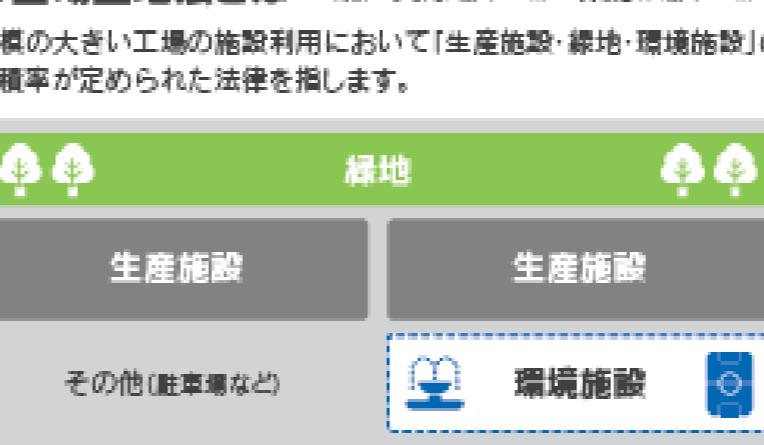
ナリッペ

3 生産施設の拡大

工場立地法^{注1)}では、太陽光発電施設は環境施設^{注2)}に含まれ、生産施設の拡大に繋がります。

●工場立地法とは

対象工場：敷地面積9,000㎡以上又は建築面積3,000㎡以上
規制の大きい工場の施設利用において「生産施設・緑地・環境施設」の面積率が定められた法律を指します。



●太陽光発電施設は環境施設に含まれる



注1)は産業施設の上部が遮熱により冷却され、周囲による吸熱率を20%以上、かつ熱を失い、排水や運転などの費用率を25%以上削減する。
注2)は水・水道などの非常施設、広場、屋外運動場、一般開放された休憩所、立派な施設など。

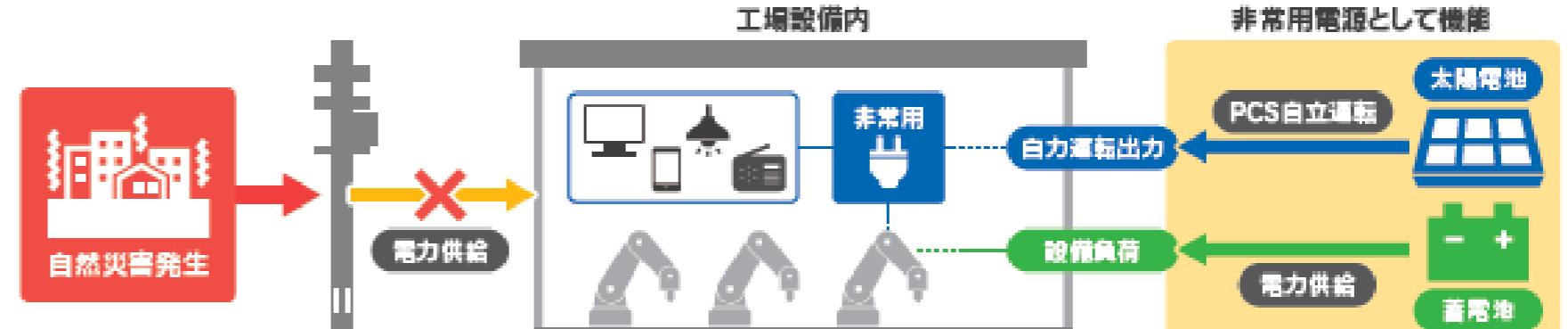
ナリッペ

4 BCP(事業継続)・災害対策

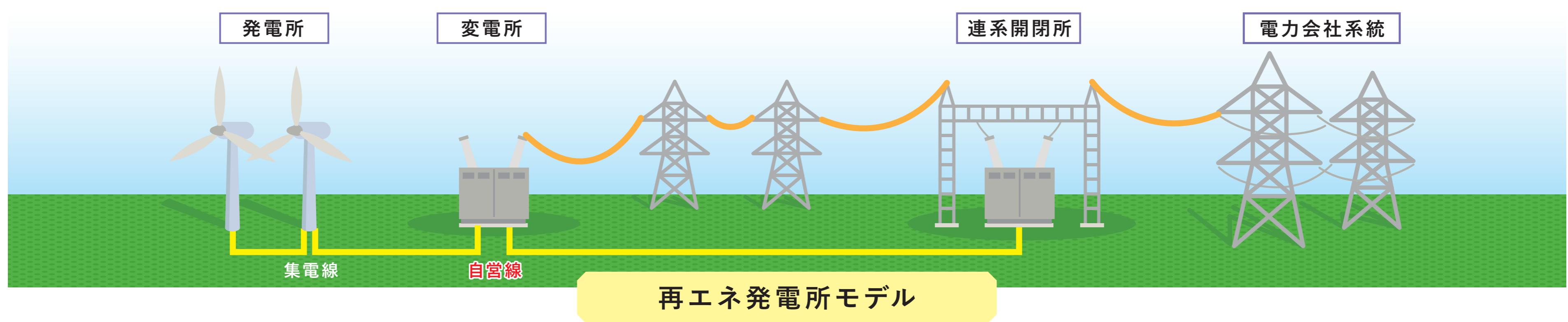
停電時等に非常用電源として電力を確保しておくことが可能です。

●停電時の電源供給のイメージ

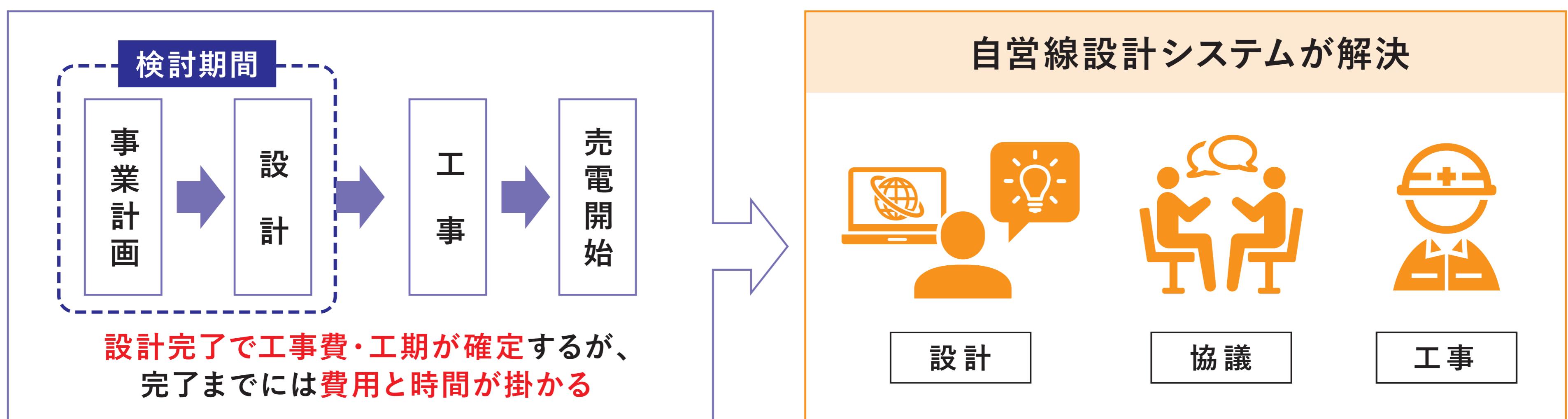
近年多発する甚大な自然災害により、事業継続に欠かせない電力供給が途絶するケースが発生しています。太陽光発電に加えて、蓄電システムを導入することにより、災害に対する対応力・復旧力を高めることができます。



再エネ発電所 自営線設計システム



- ◆工事費はいくら掛かるのか
- ◆工期はどの程度かかるのか
- ◆検討には費用と時間を掛けたくない



自営線設計システム

① 自営線ルート

② ケーブルサイズ

③ ケーブル径間

事業性評価

システムイメージ



- ◆ 設計期間を従来比で 75% 短縮する事ができる。
- ◆ 案件初期段階に精度の高い工事費・工期の検討をする事で、事業性評価ができる

住友電設は再エネ発電所の設計・施工をワンストップ対応し
発電所建設を全力でサポートします